

ブラジル：政策金利を1.0%引き下げ10.25%に

次回7月会合での利下げ幅縮小を示唆

HSBC 投信株式会社

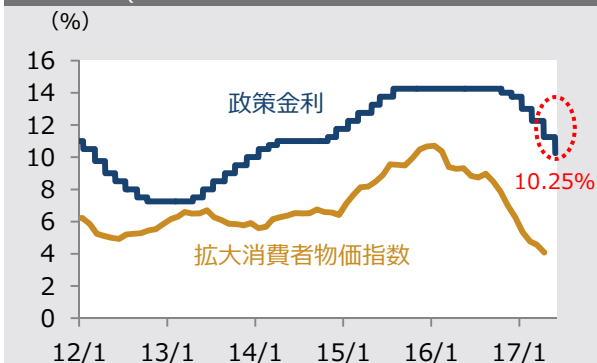
2017年6月1日

- ▶ ブラジル中央銀行は5月31日(水)、政策金利を1.0%引き下げ10.25%とすることを決定
- ▶ 中央銀行は改革の進捗の不確実性に言及、次回7月の会合で利下げ幅を縮小する可能性を示唆
- ▶ 当面は政治情勢を注視。当社のブラジル株式・債券市場を有望視するスタンスに変更なし

2会合連続で1.0%の大幅利下げ

- ▶ ブラジル中央銀行は5月31日(水)の通貨政策委員会(COPOM)で、市場予想通り、政策金利を1.0%引き下げ10.25%とすることを全会一致で決定しました。利下げは昨年10月以来6会合連続で、前回4月の会合に続く1.0%の大幅な利下げとなりました。
- ▶ 大幅利下げの背景にはインフレ指標の改善があり、4月の拡大消費者物価指数 (IPCA) は前年同月比+4.1%と目標レンジ (4.5%±1.5%) の中央値4.5%を下回っています。インフレ率は2016年1月の+10.7%をピークに大きく低下しています。

図表 政策金利と拡大消費者物価指数の推移
(2012年1月2日~2017年6月1日)



注：政策金利は実施日ベース
 拡大消費者物価指数は前年同月比、2017年4月まで
 出所：データストリームのデータをもとにHSBC 投信が作成

次回7月会合での利下げ幅縮小を示唆

- ▶ 中央銀行は会合後の声明で「最近の改革の進捗と経済の調整を巡る不確実性の高まり」について言及し、「次回7月の会合では利下げ幅の小幅な縮小が適切となるかもしれない」としています。
- ▶ 中央銀行が集計した現地市場関係者の予想 (5月26日時点) では、2017年末の政策金利は8.50%と、今回の利下げ後も年内にさらに合計1.75%の大幅な利下げが予想されています。
- ▶ 中央銀行は、インフレ率が低下している中で、引き続き利下げを継続すると見られます。但し、今後の利下げペースについては、政治情勢と改革の進捗に影響されることが見込まれます。
- ▶ 当面は政治情勢を注視、ブラジル市場を有望視する当社のスタンスに変更なし
- ▶ ブラジルでは、テメル大統領の不祥事隠ぺい疑惑が浮上しており、5月18日には最高裁が検察に対し、テメル氏に対する捜査開始を認める決定を下しました。また、2014年の前回大統領選挙でのジルマ・ルセフ大統領・テメル副大統領の当選無効に係る訴訟も進行中です。これらはテメル大統領の失職に繋がり得る動きであり、この政治の混乱が社会保障改革の進捗を遅らせることが懸念されます。
- ▶ しかしながら、ブラジルにとり財政改革とその柱である社会保障改革は不可避であり、政情が安定すれば再び改革が前進し、現在下院で審議されている社会保障改革案も成立する可能性が高まると見ています。
- ▶ また、ブラジルではインフレ率の低下、景気の底入れ、経常収支赤字の縮小など経済ファンダメンタルズが着実に改善しています。当社の運用担当者はブラジル株式・債券を引き続き中長期的に有望な投資対象と見ています。
- ▶ 当社の株式運用担当者は、短期的には政治の混乱からブラジル株式市場は不安定な動きとなる可能性が高いと見る一方、この不安定な相場展開は新たな投資機会を創出するとし、有望銘柄に関しては組入比率を高めることを考えています。収益性とバリュエーションの両面で妙味がある銘柄に焦点を当てた運用を続ける方針です。
- ▶ また、当社の債券運用担当者も、財政改革の進捗を注視する一方、上述のブラジルの経済ファンダメンタルズの改善、最近の債券価格急落に伴う割安感の高まりに注目しています。

留意点

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%（税込）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用（信託報酬） 上限年2.16%（税込）
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。

- ※上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。
※費用の料率につきましては、H S B C投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
※投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

H S B C 投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号
加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会



ホームページ
www.assetmanagement.hsbc.com/jp



電話番号 03-3548-5690
（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、H S B C投信株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。